



宇久中学校だより

海原

ふるさとを愛し 主体的に学習し
自らの判断で正しく行動できる生徒の育成

令和7年12月16日(火)

第18号

佐世保市立宇久中学校

校長 永山 幹人

宇久中学校HP <http://www.uo-j.s.k12.jp>

宇久中学校HPは
上の二次元バーコードから

「みんなでつくる安全安心な学校点検隊」を行いました。

12月14日（日）、本校初の試みである「みんなでつくる安心な学校 点検隊」を実施しました。当日は、保護者、地域の方々に多数ご参加いただき、学校の安全と防災力を高めるための共同作業に取り組みました。

生徒・保護者・地域・教職員が「ワンチーム」に!

最初は少し緊張した空気もありましたが、アイスブレーキングで一気に和やかな雰囲気に。学校の安全という一つの目標に向かう中で、自然と会話が弾みました。校内を巡りながらの備品点検では、生徒が大人を案内したり、地域の方に鋭い視点で危険箇所を見つけていただいたりと、それぞれの「目」が活かされる活動となりました。



アンケートから見える「参加者のリアルな声」

「楽しかった！」「またやりたい！」の声が届いています！

今回の活動を通して、私たちが目指した3つの目標は「みんなで仲良くなる」「災害に備える」「先生の仕事を知る」でした。参加者の皆さんからのアンケートからは、これらがしっかりと達成されたことが伝わってきます。以下はいただいたコメントをまとめたものです。

- ・「普段見れない場所も見ることができてとてもワクワクすると同時に、地域の方などと意見を交わすことができて楽しかったです。」（生徒）
 - ・「保護者や地域の方、生徒と一緒に『学校探検』みたいに楽しんで備品点検、安全点検ができました。学校に対する心のハードルが少し下がった気がします。」（学校関係者/保護者）
 - ・「普段、先生がしている作業がこんなに大変なんだなということがわかりました。複数人ですることで、驚くほど短時間で終わりました。」（生徒・保護者）
 - ・「複数の目で探し、話をしながら進めることができたのが良かったです。違う担当（視点）で見ると整理の仕方の違いも感じ、勉強になりました。」（学校関係者/地域）
 - ・「普段は入れない場所の備品を確認する中で、学校の安全を守る体験ができました。来年もぜひ実施してください。今度は不用品の処分などもみんなでやりたいです！」（生徒・学校関係者）

この活動で一番嬉しかったのは、校内のあちこちで「笑い声」が響いていたことです。「備品点検」という一見地味な作業を「校内宝探し」や「校内探検」のようにとらえて作業してもらうことで、楽しく、温かい交流の場になりました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。活動後のアンケートには「次はもっとこうしたい」という前向きなご意見もたくさんいただきました。困り感を抱え込まず、みんなで知恵と力を出し合えば、学校はもっと楽しく、もっと安全な場所になることに気が付くことができました。宇久中学校はこれからも、地域とともににある学校づくりを進めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。